

事業評価書

補助事業名	国頭村立くにながみこども園運営事業						
補助事業者名	国頭村長						
実施場所	国頭村辺土名地内						
補助事業の成果の目標	本村こども園は、「つなぐ・学ぶ・拓く」を基底に、こどもの主体性を活かし、対話と協同の中で互いに尊敬しあう人間関係の基盤づくりを目的とし、平成31年1月に開園した幼保連携型施設である。本事業を実施し、保護者が安心して園児を預けられる環境を整備することで、安定的な保育環境の維持を図る。						
補助事業の内容	保育教諭等 22名						
補助事業の始期及び終期	令和4年度						
事業費及び交付金額		令和4年度					計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	57,070,323					57,070,323
	交付金額	34,615,000					34,615,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【本こども園の安定的な保育環境の維持についての成果及び評価】 事業実施期間中の保育日誌の確認を行う。事業期間日数243日中193日開園することができ、安定的な保育環境の維持が図られたことから、本事業の成果は得られたものと評価した。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況について以下のとおり実施】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 本村の広報誌に掲載（令和5年5月号）</li> <li>2) 村ホームページへ掲載（令和5年4月）</li> <li>3) くにながみこども園の出入り口にポスターの掲示。</li> </ol>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも、安定的な保育環境を維持するため、人材確保に努める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

注:1 基金事業の場合には、事業費及び交付金額の欄に、年度ごとの基金造成額(交付金・市町村費等・その他・運用益・計)、基金処分額及び基金残額についても記載すること。

2 事業の評価に際して第三者機関を活用した場合は、当該第三者機関の名称及び構成員等を記載すること。